

平成27年度事業報告の概要

I 法人の概要

1 設置する学校・学部・学科等

(平成28年4月1日現在)

設置する学校	設置認可年月	学部・学科等		摘 要
神戸女子大学 大 学 院	昭和59年3月	家政学研究科	食物栄養学専攻	
			生活造形学専攻	
		文学研究科	日本文学専攻	
			英文学専攻	
日本史学専攻				
健康栄養学研究科	健康栄養学専攻	平成28年4月新設		
神戸女子大学	昭和41年3月	家 政 学 部	家 政 学 科	
			管理栄養士養成課程	
		文 学 部	日本語日本文学科	
			英語英米文学科	
			神戸国際教養学科	
			史 学 学 科	
			教 育 学 科	
		健康福祉学部	社会福祉学科	
			健康スポーツ栄養学科	
		看 護 学 部	看 護 学 科	
		学校教育学専攻科		
神 戸 女 子 短 期 大 学	昭和25年3月	幼 児 教 育 学 科		
		総 合 生 活 学 科		
		食 物 栄 養 学 科		
神戸女子大学附属 高倉台幼稚園	昭和48年4月			

2 学校・学部・学科等の定員と現員

(平成28年5月1日現在)

区 分	学部・学科等			入学定員	入学者数	収容定員	現 員
神戸女子大学 大 学 院	家政学研究科 (博士課程)	食物栄養学専攻	前期	8	6	16	8
			後期	2	0	6	3
		生活造形学専攻	前期	6	2	12	5
			後期	2	0	6	3
	小 計			18	8	40	19
	文学研究科 (博士課程)	日本文学専攻	前期	4	0	8	1
			後期	2	0	6	0
		英文学専攻	前期	4	2	8	2
			後期	2	0	6	1
		日本史学専攻	前期	4	0	8	1
			後期	2	0	6	1
		教育学専攻	前期	4	1	8	1
	後期	2	1	6	3		
	小 計			24	4	56	10
健康栄養学研究科 (修士課程)	健康栄養学専攻		4	4	4	4	
合 計			46	16	100	33	
神戸女子大学	家政学部	家政学科		80	94	320	365
		管理栄養士養成課程		140	153	*600	611
		小 計		220	247	920	976
	文学部	日本語日本文学科		60	59	240	236
		英語英米文学科		60	49	240	229
		神戸国際教養学科		40	42	160	183
		史学学科		60	52	240	232
		教育学科		165	156	660	694
		小 計		385	358	1,540	1,574
	健康福祉学部	社会福祉学科		80	58	320	283
		健康スポーツ栄養学科		60	59	240	265
		小 計		140	117	560	548
	看護学部	看護学科		80	92	160	178
学校教育学専攻科			15	0	15	1	
合 計			840	814	3,195	3,310	
神戸女子 短期大学	幼児教育学科			100	95	200	207
	総合生活学科			120	96	240	223
	食物栄養学科			140	97	280	232
	合 計			360	288	720	662
神戸女子大学附属高倉台幼稚園			*100	57	200	196	
総 計			1,346	1,175	4,215	4,168	

注) *管理栄養士養成課程の収容定員には3年次編入定員20名を含む。

*附属高倉台幼稚園の入学定員は募集可能人員を示す。

3 役員等の概要

(1) 理事

<定数：8人、任期：4年>

選任区分		定数	実数
第1号	神戸女子大学長	1人	1人
第2号	評議員のうちから評議員会において選任した者	4人	4人
第3号	学識経験者のうち理事会において選任した者	3人	3人
合計		8人	8人

*寄附行為第6条第1号～第3号において規定

(2) 監事

<定数：3人、任期：4年>

選任条項	定数	実数
理事会において選出した候補者のうちから評議員会の同意を得て理事長が選任（寄附行為第7条）	3人	3人

(3) 評議員

<定数：20人、任期：4年>

選任区分		定数	実数
第1号	法人の職員で理事会において推薦された者のうちから評議員会において選任した者	5人	5人
第2号	法人の設置する学校を卒業した者で年令25年以上のものうちから理事会において選任した者	9人	9人
第3号	学識経験者のうちから理事会において選任した者	5人	5人
第4号	神戸女子大学教育後援会会長	1人	1人
合計		20人	20人

*寄附行為第22条第1号～第4号において規定

4 教職員の概要

（平成28年5月1日現在）

区分	法人本部	神戸女子大学	神戸女子短期大学	神戸女子大学附属 高倉台幼稚園	計
専任教員	—	178人	39人	7人	224人
専任職員	9人	69人	14人	3人	95人
計	9人	247人	53人	10人	319人

*平均年齢は、教員52.3才・職員48.0才である。

5 施設等の状況（平成28年3月31日現在）

(1) 土地

区分	所在地	面積 (㎡)	摘要
須磨キャンパス	兵庫県神戸市須磨区	145,623.61	神戸女子大学専用
PIキャンパス	兵庫県神戸市中央区	24,524.84	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
三宮キャンパス	兵庫県神戸市中央区	4,931.00	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
附属高倉台幼稚園	兵庫県神戸市須磨区	2,566.58	高倉台幼稚園専用
小計		177,646.03	
寄宿舍 (行幸寮・天神寮)	兵庫県神戸市須磨区	3,128.13	神戸女子大学専用
セミナーハウス	米国ハワイ州ホノルル	683.65	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
職員宿舎	兵庫県神戸市須磨区	382.34	
合計		181,840.15	

(2) 建物

区分	面積 (㎡)	摘要	
須磨キャンパス (兵庫県神戸市須磨区)	校舎	26,631.74	
	体育館	3,460.50	
	図書館	6,081.45	
	実験室	57.60	
	守衛室	68.76	
	クラブ室	986.85	
	食堂	2,115.98	
	会館	246.80	
小計	39,649.68	神戸女子大学専用	
PIキャンパス (兵庫県神戸市中央区)	校舎	10,855.36	神戸女子大学専用
		23,954.49	神戸女子短期大学専用
	体育館	2,334.04	
	守衛室	47.93	
小計	37,191.82		
三宮キャンパス (兵庫県神戸市中央区)	校舎(体育館を含む)	7,085.46	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
附属高倉台幼稚園 (兵庫県神戸市須磨区)	校舎	1,398.61	高倉台幼稚園専用
寄宿舍(行幸寮・天神寮) (兵庫県神戸市須磨区)		4,412.56	神戸女子大学専用 *附属建物 12.48㎡を含む
セミナーハウス(米国ハワイ州ホノルル)		1,074.67	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
職員宿舎(兵庫県神戸市須磨区)		436.64	
合計		91,249.44	

II 事業の概要

1 卒業生・修了者数の状況

平成27年度に、神戸女子大学、神戸女子大学大学院及び神戸女子短期大学を卒業・修了した者は下表のとおりです。

区 分		学部・学科等	卒業生・修了者数
神戸女子大学	学 部 (専攻科を含む)	文 学 部	428名
		健康福祉学部	150名
		家 政 学 部	258名
		計	836名
	学校教育学専攻科		2名
	大学院	家政学研究科	13名
		文学研究科	6名
計		19名	
神戸女子短期大学		総合生活学科	100名
		食物栄養学科	117名
		幼児教育学科	96名
		計	313名
合 計			1,170名

2 卒業生の進路状況

キャリアサポートセンターでは、資格取得講座の開講などのキャリア教育を通じて学生の就職を支援していますが、平成27年度に大学・短期大学を卒業した者の進路状況は下表のとおりです。

区 分	年 度	卒業生	就 職 希望者	就職者	就職率	就職以外の進路者	
						進学者	その他
神戸女子大学	平成27年度	836名	744名	720名	96.8%	22名	70名
	平成26年度	873名	773名	737名	95.3%	25名	75名
神戸女子短期大学	平成27年度	313名	274名	266名	97.1%	25名	14名
	平成26年度	375名	307名	289名	94.1%	46名	22名

3 国家試験の受験・合格状況

神戸女子大学における平成27年度の主な国家試験の受験・合格状況は下表のとおりで、いずれも全国平均を上回る結果となりました。

試験区分	年 度	受験者	合格者	合格率	全国平均
管 理 栄 養 士	平成27年度	152名	139名	91.4%	85.1%
	平成26年度	156名	150名	96.2%	95.4%
社 会 福 祉 士	平成27年度	47名	29名	61.7%	47.0%
	平成26年度	51名	25名	49.0%	45.4%
精神保健福祉士	平成27年度	5名	4名	80.0%	74.1%
	平成26年度	10名	9名	90.0%	71.8%

4 教職支援センターの活動

教職支援センターは、本学園の教職課程運営の拠点組織として、教職課程のカリキュラム（教育課程）の検証や改善、教職課程の履修指導や教育実習の指導、教員採用試験の対策、教員免許状更新講習の実施など活発な活動を展開しております。平成27年度においては、神戸女子大学では168名（学校教員90名、幼稚園教員25名、保育士53名）、神戸女子短期大学では87名（幼稚園教員39名、保育士48名）が採用されました。

5 ライブラリー・commons、ラーニング・commonsの設置、ポートフォリオの導入

本学では、学生が能動的な学修を目指すように支援する体制を組織化するとともに、建学の精神を生かした大学教育の質向上を目指すことを目的として、平成25年より須磨キャンパスに学習支援センター等を含むライブラリー・commonsを図書館1階に整備しています。

また、平成26年4月よりポートフォリオ「manaba course2」を導入し、学生のキャリア形成の推進及び大学教育の基本的な学習習慣の早期定着を図っています。

PIキャンパスについても図書館3階にアクティブ・ラーニング型閲覧室が完成し、その一部を活用し、後期より学力向上への学習支援プログラムの開催を開始しました。

さらに、須磨キャンパスについてはPCの貸与を開始したこともあり、年間来室者数は昨年度より約3,000名多く26,000名を超えました。



(PIキャンパス)



(須磨キャンパス)

6 授業評価等の取組み

神戸女子大学、神戸女子短期大学では、全ての授業科目を対象に授業アンケートによる学生の授業評価を実施しており、学修状況、満足度、理解度、施設・設備等についての回答結果を集約のうえ各教員にフィードバックする等、授業の改善や工夫に努めています。また、教員相互の授業見学により、効果的な授業方法や多様な授業のあり方について相互学習を進めるなど、魅力ある授業づくりにも取り組んでいます。

教育の質保証を基に教育課程の体系化の一環として、成績評価基準の一つであるGPA（Grade Point Average）制度の導入について検討し、平成26年度入学生より運用を行っています。

また、GPAの導入に伴い、学修評価の評点範囲の見直しを行い、平成26年度入学生より学修の評価を変更し、平成27年度よりGPAを活用した教育指導に関する検討を行っています。

7 科学研究費補助金の採択状況

平成27年度科学研究費補助金の採択状況は、下表のとおり31件42,460千円で、金額において前年度とほぼ同様の結果となりました。

研究種目	平成26年度(単位:千円)				平成27年度(単位:千円)			
	件数	直接経費	間接経費	合計	件数	直接経費	間接経費	合計
基盤研究(B)	1	2,900	870	3,770	1	2,400	720	3,120
基盤研究(C)	30	27,200	8,160	35,360	25	22,700	6,810	29,510
挑戦的萌芽研究	1	2,800	840	3,640	1	500	150	650
研究活動スタート支援	0	0	0	0	3	2,600	780	3,380
学術図書	0	0	0	0	1	5,800	—	5,800
計	32	32,900	9,870	42,770	31	34,000	8,460	42,460

8 産学連携活動の取り組み

企業や財団が提供する資金を獲得して行う共同研究等の状況は以下のとおりです。

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
共同研究・受託研究(継続含む)	8件	9件	7件
商品化・サービスの開始など事業化への貢献	2件	3件	4件
技術相談受け入れ件数	2件	2件	0件

神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程の学生が中心となり、以下の企業との商品開発・メニュー開発等に取り組みました。

- ①株式会社コープフーズ(弁当共同開発)
- ②ウオクニ株式会社(弁当共同開発)
- ③大阪山陽タクシー株式会社「山陽そば」(メニュー共同開発)
- ④株式会社舞子ホテル(メニュー共同開発)

9 附属図書館の状況

神戸女子大学及び神戸女子短期大学図書館では、各分野における教育研究の推進を支援するため、書籍をはじめ学術資料等の充実に努めており、平成27年度末の蔵書数等の状況は、下表のとおりです。

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度
神戸女子大学	蔵書数	271,367冊	280,529冊	283,956冊
	図書年間受入数	4,417冊	9,281冊	3,752冊
	学術雑誌年間受入数	330種	159種	219種
	視聴覚資料年間受入数	319件	585件	277件
神戸女子短期大学	蔵書数	103,349冊	106,489冊	108,717冊
	図書年間受入数	1,870冊	3,140冊	2,512冊
	学術雑誌年間受入数	225種	214種	214種
	視聴覚資料年間受入数	147件	159件	74件

10 神戸女子大学大学院健康栄養学研究科設置に向けた取組み

健康栄養学研究科の直接母体が健康福祉学部健康スポーツ栄養学科であり、健康福祉学部内に併設されている社会福祉学科の教員の知識も本研究科に導入することが可能であり、人々の健康に貢献できる横断的研究を行うためには、食物栄養学専攻のカリキュラム・設備・装置等だけでは対応しきれないため、新しく本研究科を立ち上げることを構想しました。設置するにあたっては、様々な手続が必要となり、諸手続等については以下のとおりです。

- (1) 平成27年4月：大学院生の確保見通しを確認するために在学生、卒業生へのアンケート調査を実施。
- (2) 平成27年4月：大学院卒業後の就職先見通しを確認するために栄養実習先、就職予定企業先へのアンケート調査を実施。
- (3) 平成27年7月1日（水）：大学設置・学校法人審議会大学設置分科会運営委員会で、届出申請か認可申請かの事前審査書類を文部科学省高等教育局大学設置室に提出。
- (4) 平成27年9月28日（月）：8月12日（水）に開催された事前審査の結果、届出申請の判定を受け、設置届出書を文部科学省高等教育局大学設置室に提出。
- (5) 平成28年1月29日（木）：健康栄養学研究科設置に伴う寄附行為変更の届出書を文部科学省高等教育局私学部私学行政課法人係に提出。

11 国際交流の推進

英語英米文学科のハワイ大学セメスタープログラム（前・後期実施）や神戸国際教養学科のピッツァー大学長期留学をはじめ、種々の留学・研修プログラムを実施するなど国際交流を推進しています。

海外研修等の実施状況

派遣先大学・機関等	研修・留学名	期間	派遣学生数		
			大学	短大	計
華南師範大学	交換留学	H27/2/27-H28/1	2	-	2
	言語文化学習サービス・ラーニングプログラム	H27/8/30-H28/2	2	-	2
ハワイ大学	セメスタープログラム（前期）	H27/4/5-H27/7/21	13	-	13
	セメスタープログラム（後期）	H27/9/27-H28/1/8	11	-	11
	英語研修（夏期）	H27/8/4-H27/9/4	7	2	9
	英語研修（春期）	H28/2/21-H28/3/22	7	9	16
ケント大学	英語研修	H27/8/5-H27/8/30	23	-	23
	日本語教授補助インターンシップ	H28/2/29-H28/3/11	1	-	1
フライブルク大学	ドイツ語研修	H27/8/5-H27/8/28	15	-	15
ピッツァー大学	サマープログラム	H27/7/31-H27/8/23	20	-	20
カリフォルニア州立大学 ポリテクニク大学ボモナ校	英語学習&サービス・ラーニングプログラム	H27/9/2-H28/3/21	8	-	8
カセサート大学	国際ビジネス・タイ文化学習 サービス・ラーニングプログラム	H27/8/11-H28/2/8	1	-	1
チェンマイ大学	英語・タイ文化学習サービス・ ラーニングプログラム	H27/9/14-H28/2/22	9	-	9
高麗大学	韓国語研修	H28/2/21-H28/3/12	5	-	5
静宜大学	中国語研修	H27/8/2-H27/8/22	10	-	10
クアキニ・ヘルスシステム	病院実習	H27/8/24-H27/9/4	2	-	2
ウダヤナ大学	インドネシア・バリ州栄養研修プログラム (国際健康福祉プログラムⅠ)	H27/8/9-H27/8/16	10	-	10
ホーエンフロイデン シュタット病院	ドイツ臨床栄養研修プログラム (国際健康福祉プログラムⅡ)	H27/9/8-H27/9/15	4	-	4
ソースフューン (介護福祉養成学校) 他	デンマーク社会福祉研修旅行	H27/9/5-H27/9/11	8	-	8
【合計】			158	11	169

12 社会貢献の概要

(1) 地域連携活動

神戸女子大学では連携協定を締結のうえ、須磨離宮公園（「キャンパス・パーク連携」）、神戸市須磨区との活動をはじめ、行政機関、地域団体等が主催するイベントへの協力等、「まちづくり」、「学習支援」「人づくり」に多数の教職員及び学生が取り組んでいます。

高倉台地域に住む65歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に月1回（年10回）学生食堂で行っているふれあい給食では、地域のNPO法人「輝たかくら台」と「神戸女子大学プロジェクトコスモス」が協働し、さらにクラブやボランティア学生、教員、大学各課、給食会社などが連携して取り組みました。

神戸市立須磨離宮公園では1年を通じて様々な催しに学生が協力しており、公園のシンボルであるバラの季節には春・秋の行事に多くの学生が関わっています。

平成27年度から新たにStudy&Funプロジェクト「めざせ！ローズ・マスター」という継続ボランティア活動を始め、8名の学生が職員指導のもと、離宮公園のバラの管理作業を行いました。離宮公園がもつ豊かな自然空間・文化資源をいかした本活動は、参加学生から一定の評価が得られています。

また、平成27年で9回目の開催となる本学主催の音楽祭「ローズフェスタ」（10月25日開催）は「Wonderful Time～素敵なお時間をお届けします～」をテーマとして開催し、例年以上に企画・運営・進行など、真剣に取り組む学生たちが様々な役割を担い成功裏に終了しました。

さらに、NPO法人神戸ライフセービングクラブによる夏休みの須磨海岸清掃活動「スマイルカ見守り隊」や須磨区の障がい者施設「社会福祉法人ホーリーツリー西部」におけるボランティア活動等があり、それぞれの特徴をいかした継続性のある地域連携活動となっています。



ふれあい給食



めざせ！ローズ・マスター



ローズフェスタ

ポートアイランドキャンパスでは、平成20年1月に神戸市中央区と地域連携協定を締結して、同区主催の行事や福祉活動への参画、食育・幼児教育や福祉等に関する大学の教育・研究分野を活用した市民への情報提供、オープンカレッジによる社会人教育の推進等を行っています。平成27年度の主な活動内容は、中央区のまちづくり支援課等が企画してきた「生田川水辺まつり」、「こうべ海の盆踊り」、「多文化交流フェスティバル」、「雲中ふれあい活動」などのほか、神戸市中央区社会福祉協議と連携の「ハートフルフェスタ2015」（学生30名）に加え、「地域の高齢者を大学に招いて」（学生27人）、神戸マラソンボランティア（学生42名）等があります。諸活動への意識が高まりつつある学生の実践活動への参加を積極的に支援するとともに、今後も地域社会とともに諸活動の拡大を図っていきます。

(2) ポートアイランド4大学の連携

ポートアイランドキャンパスでは、平成19年度に近接の神戸学院大学、兵庫医療大学、神戸夙川学院大学と連携協定を締結し、4大学の教育・研究の交流及びポートアイランド地域に対する貢献を目的とした共同事業活動を展開しています。この事業は、平成20年10月からは文部科学省の戦略的大学連携事業として位置づけられ、安全・安心・健康のための総合プログラムを地域で展開する中で、地域への貢献をより発展させたものとなっています。

(3) オープンカレッジの開講

神戸女子大学教育センター（三宮キャンパス）では、広く地域の人々を対象としてオープンカレッジを開講しています。講座の内容は、歴史・教養・健康・語学、古典芸能研究センターとの共同企画における特別講座等多岐にわたり、受講人数は延べ 2,555 名と前年度に比べて増加しました。オープンカレッジでは、本学の古典芸能研究センターや現代詩文庫など固有の知的財産を生かした講座や時代の求める題材をテーマとした講座づくりに努めており、修学ニーズに即したテーマの開拓率により受講者層の拡大を図ってまいります。

講座	講座数			受講人数			1講座当り受講者数		
	25年度	26年度	27年度	25年度	26年度	27年度	25年度	26年度	27年度
春期講座	50	53	54	725	740	782	14.5	13.9	14.4
夏期講座	28	29	25	403	391	376	14.4	13.4	15.0
秋期講座	50	56	57	786	837	856	15.7	14.9	15.0
冬期講座	38	39	35	616	576	541	16.2	14.7	15.4
計	166	177	171	2,530	2,544	2,555	15.2	14.3	14.9

(4) 公開市民講座の開催

地域とのコミュニケーションを目指して開講している公開市民講座は、春季、夏季、秋季の3期に分けて実施しており、平成27年度の実施内容は以下のとおりです。

区分	メインテーマ	日程	テーマ	受講人数
春季	「食を愉しむ」	第1回	5月9日(土) 「おいしさ」ってなんだろう	60
		第2回	5月23日(土) 「不思議の国のアリス」 ～口にしたたり、飲んだりのおかしな世界でもある～	57
		第3回	6月13日(土) どんな時でも食を愉しむために ～災害時の食を考える～	61
		第4回	6月27日(土) 多文化共生のなかで培われた神戸のスイーツ	57
		第5回	7月11日(土) 江戸時代の食べる楽しみ ～和食文化の原点を探る～	71
秋季	「食を愉しむ」	第1回	和東町体験交流センター [京都府相楽郡和東町：H23.1.19 連携協定締結]	
			10月3日(土) 多文化共生のなかで培われた神戸のスイーツ	8
H27.10～ H28.7	爽やか健康講座 2015	全10回	ADL 体力を高めよう	

(5) 古典芸能研究センターの活動

古典芸能研究センターは、古典芸能に関する調査・研究ならびに社会への学術的貢献を目的として開設され、古典芸能や民俗芸能に関する書籍・資料を幅広く備えた研究施設です。学内・学外、学生・社会人を問わず利用することが可能であり、所蔵資料の公開を中心に、展示や特別講座、シンポジウム、講演会等を開催しています。

- 【展示】平成 27 年 5 月 11 日～6 月 26 日 「来迎の姿―練供養と来迎図―」
 平成 27 年 7 月 6 日～8 月 7 日 企画展「京の謡文化とその広がり―京観世岩井家を中心に―」
 平成 27 年 10 月 13 日～12 月 11 日 企画展「説経「おぐり」の世界―説経節の広がり―」
 平成 28 年 2 月 15 日～3 月 31 日 企画展「ワキ方福王流の謡と歴史―江崎家旧蔵資料を中心に―」
- 【特別講座】説経節 一人は神仏に何を托そうとするのか―
 平成 27 年 10 月 14 日～11 月 18 日（毎週水曜日、全 6 回）
- 【特別企画】古典芸能研究センター公開研究会「説経節―情念の語り物―」
 （平成 27 年 11 月 28 日、於教育センター5 階 特別講義室）
- 【刊行物】 『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』9 号
 古典芸能研究センター編『能面を科学する』（勉誠出版）
- 【出品・資料提供】「たからづか能」でのホールロビー展示に、「古典芸能の舞台・神戸」展示用パネルの内、『忠度』パネル 2 枚を貸出。（宝塚ソリオホール、平成 27 年 5 月 10 日）

平成 27 年度には、研究プロジェクト「日本古典芸能の横断的総合的研究拠点の形成」の一環として説経節をテーマとする事業を実施しました。この成果は刊行物として平成 28 年度に公刊予定です。また、企画展「京の謡文化とその広がり―京観世岩井家を中心に―」では、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センターの協力を得て、同センター所蔵資料と本センター所蔵資料を併せて展示しました。その他、姫路在住で能楽福王流ワキ方を代々つとめる江崎家より資料約 800 点、また、志水文庫への追加受贈など、所蔵資料充実の機会に恵まれました。

（6）地域貢献活動

人づくり、まちづくり、健康づくりを基軸として、様々な地域貢献活動を展開しており、これらの活動状況は適時ホームページを通して広く社会に向け発信しています。

- 【人づくり】 ・親子通所センター（愛称：子育て広場“あい・あい”）
 （地域から子育て広場へ通う親子に、教員や学生が子育て支援をする）
- ・算数・数学クリニック（算数・数学の学習につまずいている子どもたちの学習支援）
 - ・『きずなDAY』（神戸女子短期大学・神女中山手保育園の子育て支援連携事業）
- 【健康づくり】 ・健康神戸 21 推進事業 ADL 体力アップ講座（ポーアイ 4 大学による連携事業）
 （高齢者の ADL（日常生活動作）の活性化と QOL（生活の質）向上のための体操講座）
- ・フィットネス教室（高倉台の地域住民と交流を目的に体操・体力測定などを実施）
 - ・男性のための料理教室（ポートアイランド在住の男性を対象とした料理教室）
- 【まちづくり】 ・ふれあい給食サービス（高齢者のひきこもりの予防と高齢者とふれあう機会づくり）